

■法定後見受任累計：14 ■任意後見契約累計：8 ■遺言執行者指定累計：22

SKサポート 2017 今年もいっそうの飛躍を



預貯金の出し入れは必ず担当者二人で

被後見人等の皆様には毎年年賀状を



ご本人（右）念願のお墓参りをサポート



新任の後見担当者（左）には丁寧に実務指導

SKサポートは、今年設立3年目を迎えます（平成27年1月21日法人設立）。

後見人等の受任は順調に伸びていますが、実際の業務では新しい発見続きです。ある被後見人の方の聴力が低下してきたため、補聴器の調整をしても効果がないので耳鼻咽喉科にお連れして医師の診療を受けていただいたところ、大きな耳垢がたくさん出てきて、良く聴こえるようになったことがありました。その結果、周囲の人たちとの会話も増えて、ご本人のQOL（生活の質）が大きく改善しました。被後見人等の方々の生活を支えるうえで、実務から学んだ経験や知恵はとても大事なものであり、事務打ち合わせなどの場で他の担当者にも伝え、SKサポート全体の財産として共有化しています。

SKサポートでは、財産管理だけでなく身上監護の面でもこうした着実な歩みを重ねながら、皆様のご信頼にお応えできるよう今年もいっそうの飛躍を目指していきます。

地域貢献

成年後見制度の普及により、高齢者等が安心して暮らせる地域社会に貢献します。

SKサポートでは、この制度が地域の皆様に正しく理解され、より多くの方々に利用されるよう、地域貢献活動として、町内会や高齢者クラブを対象にした説明会や相談会を積極的にお受けしています。また、具体的な心配事や関心のある方々には、個別のご相談にも応じています。地域の皆様の学習会などでの講師もお受けしています。

これらの活動は、地域貢献の一環として出張交通費を含めて無料としています。

ご相談者(手前お二人)宅に伺って制度の説明→



業務管理委員会

外部の有識者・専門家による審議・助言を受け業務の質を高めます。



テーブル窓側が外部有識者の委員(1名欠席)↑

平成28年11月11日(金)、本年度第2回業務管理委員会が城南信用金庫本店会議室で開催されました。委員会の構成は、委員長(城南信用金庫)、副委員長(さわやか信用金庫)のほか、品川成年後見センター所長、弁護士、司法書士、社会福祉士などの有識者・専門家5人です。

委員会では、法定後見の受任・執行状況の報告とともに、任意後見契約見込案件が審議されました。出席委員からは、「任意後見では、契約締結後の判断能力の低下を見極めることが重要である」などの貴重な助言を多くいただきました。

業務の状況

皆様のご指導・ご協力により、各種業務が着実に伸展しています。

各年12月末日の件数		平成28年	平成27年
法定後見受任(累計)		14	6
類型別	後見	11	5
	保佐	3	1
	補助	0	0
(注) すべて品川区長申立・品川区社会福祉協議会監督です。			
任意後見契約(累計)		8	0
居住地	東京都	5	0
	神奈川県	3	0
遺言執行者指定(累計)		22	0
居住地	東京都	20	0
	神奈川県	2	0

成年後見制度に関する相談業務件数

(各年12月末日における、ご自宅や信用金庫営業店での出張相談、電話、ご来訪による相談の累計)

平成28年	98
平成27年	22

お陰様で、微力ながら地域のお役に立つことができています。これからもよろしくお願いたします。

